

子ども未来局

一般会計要求総額

51,288,220千円
(対前年度 +2.9%)

< 要求の基本的考え方 >

子どもを安心して生み育てることができるまちづくりを目指して、社会全体で子育て家庭を支える環境づくりを進める。

札幌の明日を担う子どもたちが、未来に夢を持ち、心身ともに健やかに育つ環境づくりに向けて、子どもたち一人ひとりの権利を尊重する社会の実現を目指す。

(単位：千円)

子どもを生み育てやすい環境づくり

ー主要事業ー

要求額

ワーク・ライフ・バランス取組企業応援事業・・・20,000〔子ども育成部〕
 保育所待機児童対策事業・・・・・・・・・・・・・・376,874〔子育て支援部〕
 延長・一時保育事業補助等・・・・・・・・・・・・・・1,082,881〔子育て支援部〕
 (仮称)白石区保育・子育て支援センター整備・・・38,647〔子育て支援部〕
 (仮称)北区保育・子育て支援センター整備・・・41,984〔子育て支援部〕

未来を担う子どもが健やかに育つ環境の充実

児童家庭支援センター運営費補助事業・・・・・・・・・・30,445〔児童福祉総合センター〕
 ミニさっぽろ開催費負担金・・・・・・・・・・・・・・8,000〔子ども育成部〕
 児童会館における中・高校生の利用促進事業・・・68,430〔子ども育成部〕
 ミニ児童会館施設設備整備・・・・・・・・・・・・・・138,951〔子ども育成部〕
 子どもの権利の推進・・・・・・・・・・・・・・57,700〔子ども育成部〕
 (普及啓発、救済機関運営管理等)

：新規事業 ：ヘルプアップ事業

● 子育てをサポートする区の拠点を整備

区保育・子育て支援センター整備(白石区、北区)

すべての子育て家庭に対する支援の充実を図るため、従来の保育機能に加え、常設の交流スペース(子育てサロン)等の子育て支援機能を有する施設を整備します。

- ・18年4月：豊平区、西区、手稲区に開設
- ・19年4月：東区に開設
- ・21年4月：清田区に開設予定
(仮称)市立認定こども園)
- ・22年度：白石区に開設予定
- ・24年度：北区に開設予定

白石区保育・子育て支援センター整備

事業費 38,647(新規)
 主な内訳：工事請負費 28,746
 監理費 1,519
 事務費・備品費 8,382

北区保育・子育て支援センター整備(21年度分)

事業費 41,984(20年度予算額 15,000)
 主な内訳：工事請負費 38,969
 設計費・監理費 245
 事務費・備品費 2,770

20～23年度の4年間をかけて整備します。

達成目標 区保育・子育て支援センター設置数

H18：3か所 H22：6か所

21年度効果 1か所新規開設

● ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業を応援

ワーク・ライフ・バランス取組企業応援事業



ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)に取り組む企業を札幌市独自の基準で認証し、積極的な認証企業紹介やアドバイザーの派遣、助成金支給などの支援を行います。

事業費 20,000(20年度予算額 12,500)

主な内訳：助成金 15,000

達成目標 認証取得企業数

H18：-社 H22：250社

21年度効果 100社



● 保育所待機児童対策

私立保育所新築費補助
私立保育所改築費補助
認可保育所整備促進事業
分園整備補助事業（新規）

待機児童の解消を目指し、私立保育所の新・改築を積極的に進めます。（21年度は240人の定員増を予定。）

事業費 376,874(20年度予算額 401,109)
主な内訳：補助金 376,874
達成目標 保育所定員数
H18(H19.4.1)：16,730人
H22(H23.4.1)：17,750人
21年度効果 240人(H21.4.1：17,375人
H22.4.1：17,615人)

20年1定補正分を含む

● 放課後の居場所づくりを進めます

ミニ児童会館施設設備整備

子どもたちの放課後の居場所づくりを進めるため、小学校の余裕教室の活用や増築等によりミニ児童会館を整備します。

事業費 138,951(20年度予算額 96,000)
主な内訳：工事費 96,653
備品購入費 14,000
達成目標 ミニ児童会館施設数
H18:40館 H22:70館
21年度効果 7館
H20:53館 H21:60館

● 子どもの権利の推進

子どもの権利推進事業
子どもの権利救済機関運営管理

平成20年第3回定例市議会において制定された、「札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例(子どもの権利条例)」に基づき、子どもの権利条例・条約の広報・普及や、子どもの参加機会の促進、子どもの権利救済機関の設置など、子どもの権利を尊重する社会を実現するための取組を行います。

事業費 57,700(20年度予算額 7,200)
主な内訳
条約・条例の広報・普及等 11,200
救済機関運営 46,500

札幌市子ども議会の様子



● 多様な保育サービスの充実

延長保育事業補助等
一時保育事業補助等

就労形態の多様化や育児に伴う心身の負担軽減など、子育て家庭の多様な保育需要に対応するため、延長保育事業、一時保育事業の実施設数を拡充します。

事業費 1,082,881(20年度予算額 1,030,589)
達成目標 延長保育実施施設数
H18：146か所 H21：172か所
一時保育実施施設数
H18：63か所 H21：83か所
21年度効果
延長保育実施施設数 16か所
H20：156か所 H21：172か所
一時保育実施施設数 4か所
H20：81か所 H21：85か所



● 児童家庭支援センターを拡充します

児童家庭支援センター運営費補助

児童相談所と連携して、児童虐待・非行・いじめ・不登校・保護者の子育て不安などの複雑多様化する児童問題に関して、身近な地域で24時間体制で相談、援助を行う児童家庭支援センターを拡充します。

事業費 30,445(20年度予算額 20,830)
達成目標 児童家庭支援センター設置数
H18：2か所 H22：4か所
21年度効果 1か所
H20：2か所 H21：3か所

< 主な見直し項目(効果額) >

・一般事務費の削減 32,304